

発信年月日：令和4年8月12日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1237 FAX 0837-22-8458
経済観光部 農林水産課	角谷 隆士	林業振興班 弘中 剛		
件名	「新しい林業」に向けた林業経営育成対策 経営モデル実証事業の団体に (一社) リフォレながとが選定されました			

長門市の林業・木材業の発展と森林所有者への利益還元を実現するために立ちあげられた「一般社団法人リフォレながと」は境界明確化・森林の集約化や素材生産量の拡大、長門市産材を活用した住宅(ながと型住宅)向けを含めた原木の流通販売を主要な業務としています。

本実証事業では、地上レーザやICTハーベスタなどの先進的技術を駆使し、素材生産効率や労働安全性を高めるとともに、製材工場等との詳細な需要情報の共有を図ることによって、原木の付加価値を高め、林業収益性の向上につながる経営モデルの構築を実証します。

○事業名称

森林管理組織「リフォレながと」を核とした長門型林業経営モデル構築事業
※「新しい林業」に向けた林業経営育成対策のうち経営モデル実証事業に選定
(一般社団法人林業機械協会が公募、令和4年度林野庁補助事業)

○林業経営体

(一社) リフォレながと

○支援機関

山口県農林総合技術センター、住友林業㈱

○実証内容

境界明確化や集約化、主伐・再造林を促進するため、

- ①スマートグラスや航空レーザーデータ、地上レーザによる精度の高い森林資源把握
- ②ICTハーベスタや木材検地システムを導入し、需要に即応した最適採材、生産管理等による収益性の向上
- ③大型ドローンによる苗木等資材運搬やICT捕獲技術による獣害対策